



第2回『CSR企業白書』発行記念セミナー

# 『CSR企業白書』で見つける自社の課題

---

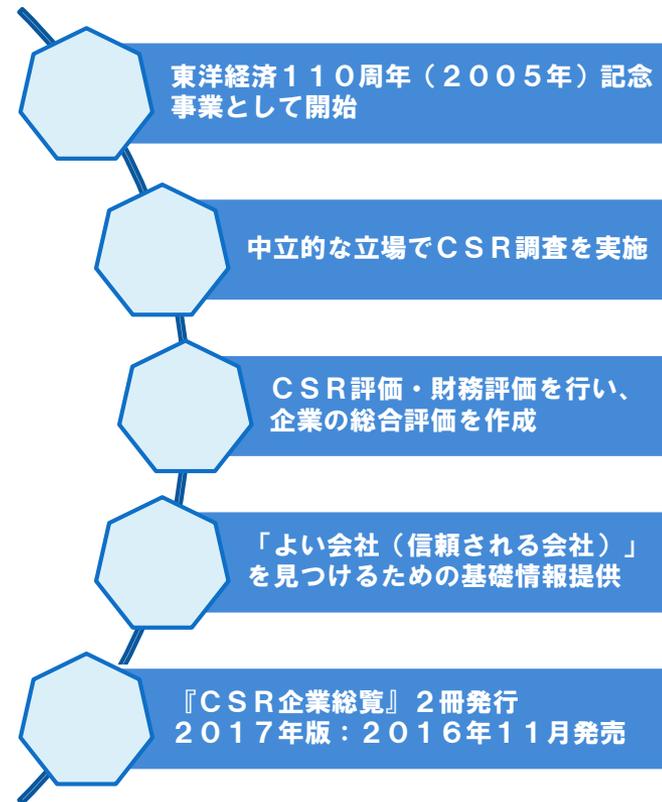
2017年8月30日（水）

株式会社東洋経済新報社

『CSR企業総覧』『CSR企業白書』編集長

岸本吉浩

## 東洋経済CSR調査の特徴



**集めたデータは  
すべて掲載**

- 会社基本データ
- CSR & 財務評価・格付け
- CSR全般
- ガバナンス・法令  
順守・内部統制
- 雇用・人材活用
- 消費者・取引先対応
- 社会貢献
- 企業と政治の関わり
- 環境

ランキング作成



## 掲載内容

1. 巻頭特集
2. 総合ランキング
3. 個別ランキング
4. 制度等・集計表
5. 数値・集計表



**CSR担当者・研究者向け**

- 多くの視点から企業を知りたい人
- 大学関係（ゼミ・大学院生・教授等）
- その分野の研究者
- 企業の担当者

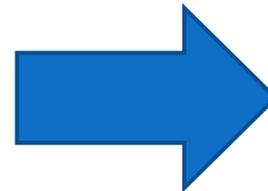


- 個人投資家
- 就活生
- 消費者
- 自治体・国
- マスコミ

# 「よい会社」選びに必要な多くの情報を『CSR企業白書』に多数掲載

- 大卒30歳平均賃金
- 月平均残業時間
- 有給休暇取得率
- 産休期間（法定：産前6週間、産後8週間）
- 育児休業取得者数・比率
- 女性管理職・部長の人数・比率
- メンタルヘルス休職者数
- 内部通報件数
- 世代別従業員数
- 離職者数
- L G B T方針・取り組み
- 社会貢献支出額
- 内部通報件数の推移
- 不祥事に関する刑事告発など
- 生物多様性関連の支出額
- CO<sub>2</sub>排出量

すべて掲載しています



# 特徴のある企業は目立つ！

内 容	社 名
社会貢献	ヤマトHD
社会課題の解決	伊藤園
ガバナンス	エーザイ
障害者雇用	エフピコ
女性管理職	ニチイ学館
新卒3年後定着率	東ソー

もちろん  
ピンポイントだけではダメ

さらに強みを  
生かし、弱みを  
克服すれば  
よりよい会社  
に！

特定の分野だけで「素晴らしい会社」と賞賛されることも

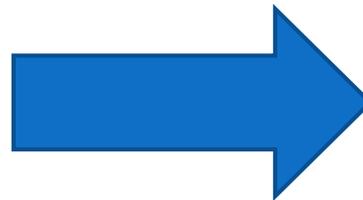
# CSR活動に重要な3つの視点

CSR (Corporate Social Responsibility) :  
企業の社会的責任

- ① 会社に関わるさまざまな人を大切にしているか？
- ② 事業活動で社会に迷惑をかけないように努力しているか？
- ③ 社会課題解決に貢献しようとしているか？



本業で利益を上げる



「ESG-H」という枠組みで会社を見る

② ESGの基本的取り組み  
ESG (=環境・社会・ガバナンス)

① 人材活用・雇用課題の取り組み

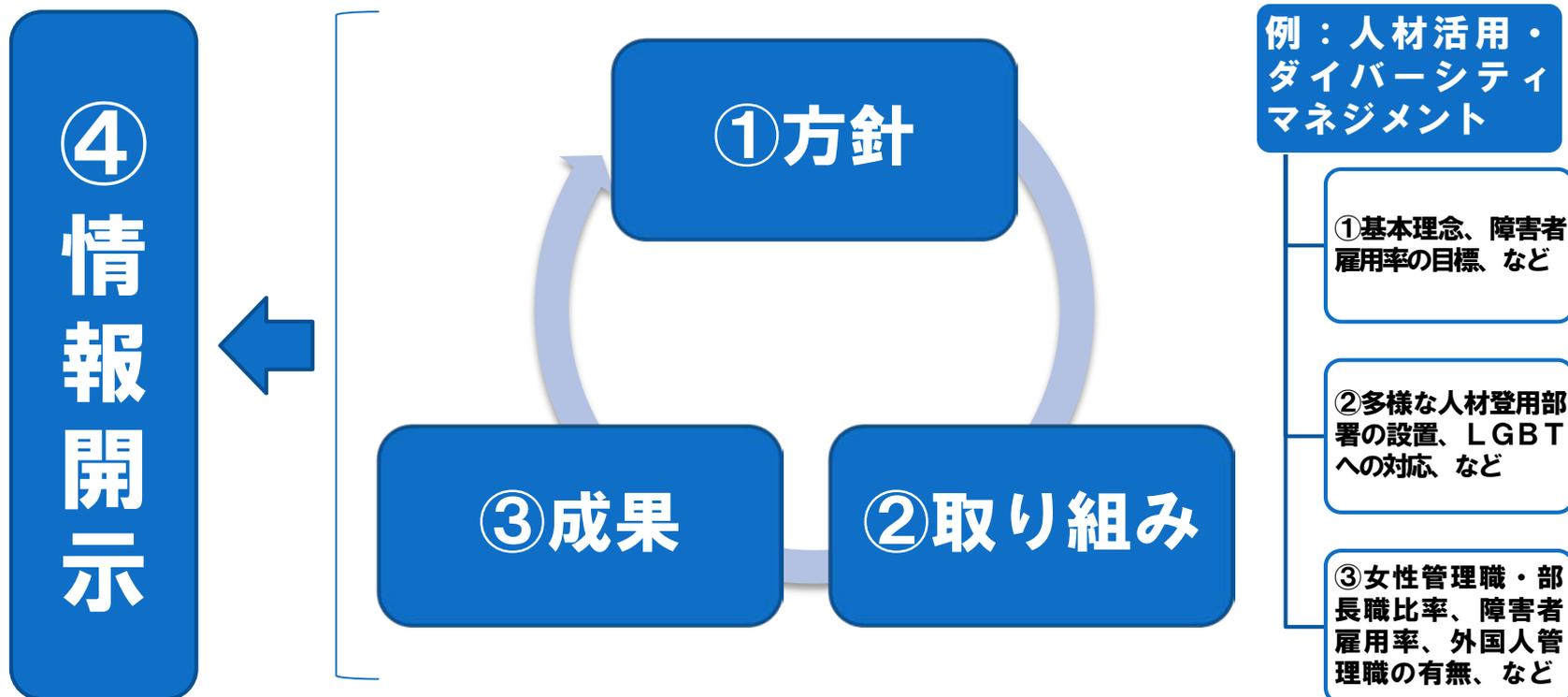
③ 社会課題の解決

持続可能性が高まり長く存続できる

信頼される会社

CSR評価で見つけよう

## ①から④までと財務の力が両立した会社



F：財務の力

★本日ご出席の方限定(今のところ)

配布資料を参考

『CSR企業白書』を活用

担当者中心  
に決めていく！

ランキング  
急上昇！  
(かも)

① トップクラス企業の情報を見る

②

- ・ 全体・業種の平均値や状況を見る
- ・ 業種の上位も見る

③ 自社が弱い点を把握。取り組むべき内容を決定

④ 実行  
(方針・取り組み・成果)

⑤ CSRのレベルアップ



各企業の皆さんにCSRについて  
さらに詳しくなっていたきたい

GP I F ESG指数	株価の特徴
<p>MSC I ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数</p>	<p>■株価上昇率 ※2011年8月と2016年8月の株価がいずれもある236社が対象</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>東洋経済データ有企業（197社）：101.6%</li> <li>東洋経済データ無企業（39社）：171.9%</li> <li>全体（236社）：113.2%</li> </ul>
<p>MSC I 日本株女性活躍指数（WIN）</p>	<p>■株価上昇率 ※2011年8月と2016年8月の株価がいずれもある205社が対象</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>東洋経済データ有企業（180社）：106.2%</li> <li>東洋経済データ無企業（25社）：169.9%</li> <li>全体（205社）：113.9%</li> </ul>

- どのような評価機関の評価もある程度納得感があるのが普通
- 環境にウエイト、情報開示にウエイト、CSR活動にウエイト
- 日経の「環境経営度調査」、 「女性が活躍する会社」、 その他
- 違和感を感じる評価は恣意的な基準が入っている可能性が高いと私は考える

※または一般に知られていない情報がある

- 企業の担当者がさらにESG（CSR）について詳しくなる必要がある
- ESG指数等は国内企業の相対評価で決まるため、直接のライバル企業以外に業種内のライバルの存在も重要

やはり『CSR企業白書』が便利です



# 1895年『東洋経済新報』創刊の辞(創業者:町田忠治)

健全なる経済社会は

健全なる個人の

發達に待さるへからず。

政府に對しては監督者、

忠告者、苦諫者となり、



實業家に對しては

親切なる忠告者、

着實なる訓戒者、

高識にして迂遠ならざる

先導者とならん。

健全なる経済社会は健全なる個人の發達にまたざるべからず。

政府に對しては監督者、忠告者、苦諫者となり、實業家に對しては、親切なる忠告者、着實な訓戒者、高識にして迂遠ならざる先導者とならん

少しでも近づきたいと思います